

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 平成27年6月のきごころ通信 (先月の話題)

訪日客消費 7000億円超え - 1~3月、円安も後押し  
中国が突出 1人30万円



中国からの訪日客の消費が旺盛です。観光庁が発表した2015年1~3月の訪日外国人の1人当たりの消費額は中国がトップ。金額は前年同期比21%増の30万円。

2位はオーストラリア(247,000円、22%増)、3位はフランス、4位は英国。

訪日外国人全体の消費額は1~3月、64%増の7066億円。

(2015年5月1日 日本経済新聞記事から抜粋)

住宅着工が5年ぶり減 - 昨年度、駆け込み反動



国土交通省が発表した2014年度の新設住宅着工数は、前年度比11%減の880,470戸と5年ぶりのマイナス。

(2015年5月1日 日本経済新聞記事から抜粋)

家事や礼儀 子の生活力アップには

「がんばれ」より「一緒に」 親と楽しむ 大切



保護者の子どもへの叱咤激励は、生活力の向上には必ずしもつながっていないという調査結果を国立青少年教育振興機構が発表しました。

趣味を一緒に楽しむなどの経験をさせるほど、礼儀やマナー、課題解決力がより身に付くという傾向です。調査は公立小学校の4~6年生の児童と保護者。

叱咤激励をよくする家庭の子どもは「家事・暮らしの力が高い」が15.2%、「課題解決力が高い」が45.7%。

叱咤激励をあまりしない家庭の子どもはそれぞれ18.9%と49.2%。

趣味などをよく体験している子どもは「礼儀・マナーの力が高い」が63.8%で、あまり体験していない子供は52.9%でした。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(2015年5月2日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 大阪ホテル 稼働率最高 — 昨年度、89%に

訪日客追い風 京都でも87%に上昇 客室不足 対策急務



2014年度の大阪市内の主要13ホテルの平均客室稼働率は89%に達し、2013年度に比べ1.7ポイント上昇しました。5年連続で前年度の実績を上回り、比較可能な2008年度以降の過去最高を更新しました。

(2015年5月8日 日本経済新聞記事から抜粋)

### (6) 口の渇きが気になったら

最良の薬はリラックスした食事 ストレスは禁物  
服薬で唾液減も したなどストレッチを



### 口のうるおい保つ生活習慣

- ☆ 口の中を清潔に。柔らかめの歯ブラシで歯と舌をきれいに洗う。
- ☆ 食事は良く噛んで。暴飲暴食はしない。
- ☆ 食事は楽しい仲間とリラックスして。
- ☆ 口呼吸はせずに、鼻で呼吸するように心がけて。
- ☆ 姿勢よく。前かがみにならない。
- ☆ 適度な運動でストレス発散。1日20分ほど歩く。

(2015年5月9日 日本経済新聞記事から抜粋)

### (7) 大成建設、純利益10%増 今期420億円 工事採算など改善



大成建設は、2016年3月期の連結純利益が前期比10%増の420億円になる見通しだと発表しました。売上高は横ばいととまりますが、前期まであった低採算の案件が減り、工事の収益性が改善します。

(2015年5月12日 日本経済新聞記事から抜粋)

街角景気5か月連続改善 地方も明るさ増す

北陸新幹線・訪日客増加 食品・原材料高懸念も

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



街角の景況感の改善が続いています。内閣府が発表した4月の景気ウォッチャー調査は、3か月前からの景気の変化を示す現状判断指数が前月より1.4ポイント高い53.6となりました。改善は5か月連続。賃上げや株高を背景に、小売り関連を中心に景況感が上向き続けています。

(2015年5月13日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 消費者心理 0.2ポイント低下 — 4月、5か月ぶり悪化



内閣府が発表した4月の消費動向調査によると、一般世帯の消費者態度指数は前月に比べ0.2ポイント低い41.5となりました。悪化は5か月ぶり。身近なモノの値上がりが消費マインドの足を引っ張りました。

(2015年5月16日 日本経済新聞記事から抜粋)

### 「ご飯は太る」思い込み？

腹持ちの良さが間食防ぐ ゆっくり吸収 食物繊維も豊富



ダイエット中の方が敬遠しがちな主食ですが、ご飯やパン・麺類など穀類は、糖質だけでなく食物繊維を豊富に含み、便秘や生活習慣病の予防・改善にも役立つ食材です。果物や砂糖と比べて消化・吸収がおだやかで腹持ちもよし。主食の極端な制限で甘いものが増え、逆に太りやすくなっていないでしょうか。

(2015年5月23日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 働く年金世代急増 — 60代後半 5人に2人

流通・介護・・・人手不足補う 消費を押し上げ



年金をもらいながら働く人が増えています。60代後半のうち、就業率は2014年度に40.7%と前年度を1.8ポイント上回りました。5人に2人が働いている計算で39年ぶりの高さになります。

かつては自営業主が大半でしたが、流通・介護・製造など人手不足の業界で雇われる人が多くなっています。働き手が増えれば、消費の押し上げや年金制

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

度の安定にもつながりそうです。

(2015年5月27日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 近代生がガイドに — 東大阪の向上ツアー



東大阪市を中心に町工場ツアーを企画する大阪モノづくり観光推進協会（東大阪市）は7月、近畿大学の学生ガイドを導入します。観光バスから工場への誘導や連絡調整などを手伝う予定。同協会の「モノづくり観光」は、小中学校の修学旅行客などを対象に2009年に開始。2014年度は5200人以上を受け入れました。

(2015年5月27日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 住宅着工 4月0.4%増 2カ月連続プラス



国土交通省が発表した4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.4%増の75,617戸となり、2か月連続で小幅に増加しました。昨年の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減が一服。分譲住宅が7.2%増、持ち家は2.1%減。貸家は1.8%減。

(2015年5月30日 日本経済新聞記事から抜粋)

